



教 総 第 1 7 9 号
令和 5 年 6 月 2 7 日

大牟田市立学校
適正規模・適正配置検討委員会委員長 様

大牟田市教育委員会

大牟田市立学校適正規模・適正配置計画第2期実施計画に係る
進捗整理及び今後の学校再編整備について（諮問）

標記の件について、下記のとおり理由を付して諮問します。

記

1 諮問事項

大牟田市立学校適正規模・適正配置計画第2期実施計画における進捗整理及び今後の学校再編整備について

2 諮問理由

本市では、児童・生徒の学校教育環境の整備を図るため、小規模化した学校の再編整備を推進しており、現在は令和元年11月に策定された「大牟田市立学校適正規模・適正配置計画第2期実施計画（令和3～9年度）」（以下「第2期実施計画」という。）に基づき、中学校5校の再編を実施するため準備に取り組んでおります。

今後、第2期実施計画を実施するに当たりましては、次のような進捗整理をすることともに、今後の学校再編整備の考え方について、諮問を行うものであります。

(1) 中友小学校と明治小学校の再編

平成26年3月策定の「大牟田市立学校適正規模・適正配置計画第2期計画」では、松原中学校を閉校し、「中友小学校と明治小学校の再編」を掲げていました。

その後、令和元年11月策定の「第2期実施計画」では、今後の大牟田のまちづくりの視点から松原中学校を活用することとしました。

また、通学区域については、大正小学校・中友小学校の通学区域全域としていることから整理が必要となります。

(2) 白川小学校と平原小学校の再編

平原小学校の小規模化の進行により、白川小学校と平原小学校の再編については、全市的な小学校再編より先行して再編することとしていました。今後の児童数の推計等を踏まえ、小学校再編における次期計画の策定期間について整理が必要となります。

(3) 義務教育学校

小中一貫教育につきましては、令和元年11月策定の「第2期実施計画」において、原則として併設型小学校・中学校の小中一貫教育制度を導入する方向で検討していました。

このような中、義務教育学校については、令和4年4月に策定した「大牟田市小中一貫教育基本方針」の今後の方向性において、小中一貫教育制度の点検・評価をする中で、の検討事項としていました。

なお、松原中学校区の地域等からは、松原中学校区への義務教育学校設置の要望が出されているところです。

(4) 夜間中学

令和元年11月策定の「第2期実施計画」では、適正規模・適正配置の考え方に加え、今後の大牟田のまちづくりの視点から松原中学校を継続することを決定しました。

夜間中学の設置に当たっては、市の中心部に位置し、駅にも近く交通の便がよい松原中学校に設置することを検討することとしています。これまで、市民周知やアンケート調査等を実施したところです。